

(資料3) 構成的グループ・エンカウンターの実践計画

校種(学年) 〈学級〉	月 日	曜日	回数	(分割別・教科)	演 習 名	分類
小学校(3年)	10/16~	月	1	〈分割〉	「わたしはだあれ」開始	①
	11/ 6~	月	2	〈分割〉	「あなたへのメッセージ」開始	①
	17	金	3	体 育	「ミラーリング・サークルミラー」	②
	28	火	4	道 徳	「いいところ見つけた」	③
	30	木	5	学 活	「どちらを選ぶ」	③
小学校(5年)	10/17~	火	1	〈分割〉	「後ろの目」開始	①
	20~	金	2	〈分割〉	「テレバシー」開始	②
	11/21	火	3	学 活	「私はだあれ」	①
	24	金	4	体 育	「表現DOING」	②
	12/ 1	金	5	学 活	「あなたはだあれ」	③
中学校(1年) 〈G学級〉	11/ 8	水	1	学 活	「信頼の目隠し歩き」	⑤
	9~	木	2	〈分割〉	「どちらを選ぶ」開始	③
	22	水	3	学 活	「私はワタシよ」	①
	24~	金	4	〈分割〉	「価値のランクづけ」開始	③
	12/ 7	木	5	学 活	「私の考え・私の体験」	③
中学校(1年) 〈N学級〉	11/10	金	1	学 活	「信頼の目隠し歩き」	⑤
	13~	月	2	〈分割〉	「白旗を立てる」開始	③
	20	月	3	学 活	「私の自画像はこんな人」	①
	21~	火	4	〈分割〉	「価値のランクづけ」開始	③
	12/ 1	金	5	学 活	「どちらを選ぶ」	③
中学校(1年) 〈H・S学級〉	10/31	火	1	H R	「理想の先生」	②
	11/ 1~	水	2	〈分割〉	「君の人生HOWマッチ」開始	①
	21	火	3	H R	「私はワタシよ」	①
	22~	水	4	〈分割〉	「価値のランクづけ」開始	③
	12/ 5	火	5	H R	「アサーション入門」	③

※①：自己覚知 ②：自己開示(感情表現) ③：自己主張 ④：他者受容 ⑤：信頼感 ⑥：役割遂行

程度ずつ行うことにした。演習の流れは、はじめにねらいと概要を話し、ウォーミングアップを行ってから実践に入ることにした。展開の中では、必ず、互いの選択や考え感想等を発表させるようにして、自己理解、他者理解を深めるようにした。まとめでは、振り返り用紙を準備し、演習の振り返りや感想等を記入させることにした。また、分割実践では、

振り返りは最終回に行うことにした。

② 不適応児童生徒への指導援助計画

ア 声かけ(教師→児童生徒)

イ 声かけ(児童生徒同士)

ウ 友達のよさを見つける取り組み(幸せを運ぶ手紙運動)

エ 放課後の教育相談・個別懇談